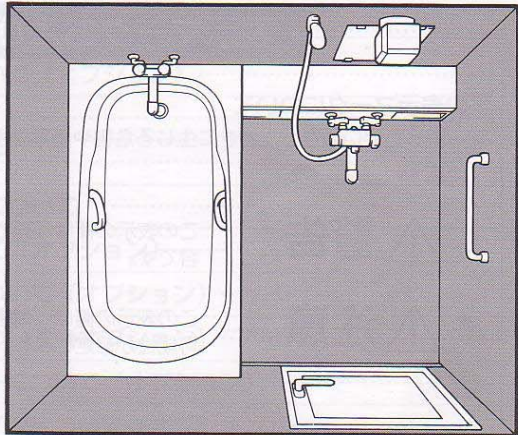


対象品番

- BP- 1620TAZA,TAZC
 1616TAZA,TAZC
 1418TAZA,TAZB,TAZC,TAZD
 TAZE,TBZE,TBZY
 CAZD,CAZE,CBZE
 SBZE
- 1416TAZB,TAZC,TAZD
 TAZE,TBZE
 CAZD,CAZE,CBZE
 SBZE
- 1317TAZB,TAZC,TAZD
 TAZE,TBZE
 CAZD,CAZE,CBZE
 SBZE
- 1218TAZB,TAZC,TAZD
 TAZE,TBZE
 CAZD,CAZE,CBZE
 SBZE
- 1216TAZB,TAZC,TAZD
 TAZE,TBZE
 CAZD,CAZE,CBZE
 SBZE
- 1116TAZE,TBZE,CAZE
 CBZE,SBZE
- BH- 1216TAWA,TBWE,SBWE
 1116TAWA,TBWE,SBWE
 1014TBWE,SBWE
- BLP-1216TAZE,TBZE
 1116TAZE,TBZE
- BLH-1216SBWE
 1116SBWE
 1014TBWE,SBWE

取扱説明書



この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

このユニットバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ※ 品番シールは浴室ドア上部に貼ってあります。
- ※ 本取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せる場所に保管してください。
- ※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。


この取扱説明書では、安全に使用していただくために、次の表示マークや絵表示を使用して注意事項を説明しています。


ご使用する前にこの表示マークや絵表示をご理解いただき、事故のないように正しくご使用ください。

表示マークおよび絵表示の説明

◎表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。


 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


◎絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

 この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

 この絵表示は指示した場所に触れてはいけない「禁止」の内容です。

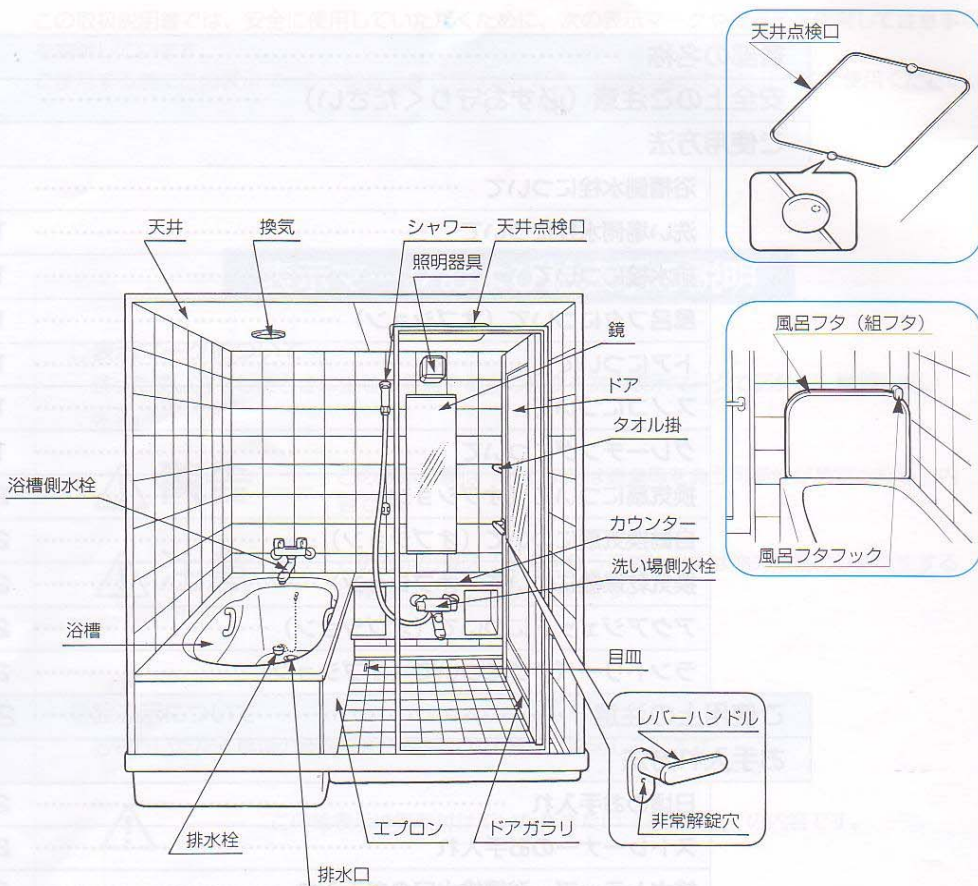
 この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

..... 目 次

各部の名称	1
安全上のご注意（必ずお守りください）	6
ご使用方法	
浴槽側水栓について	8
洗い場側水栓について	11
排水栓について	14
風呂フタについて（オプション）	14
ドアについて	15
スノコについて	18
グレーチングについて	19
換気扇について（オプション）	20
自動換気扇について（オプション）	20
換気乾燥機について（オプション）	21
アクアジェットについて（オプション）	23
ランドリーパイプについて（オプション）	24
ご使用上の注意	25
お手入れ方法	
日頃のお手入れ	27
ストレーナーのお手入れ	29
排水トラップ・浴槽排水口のお手入れ	30
照明用電球の交換	31
換気扇のお手入れ	31
冬期凍結のおそれがある場合	33
故障かな？と思ったら	
修理を依頼する前に	36
点検・修理について	37
廃棄について	37
アフターサービスについて	38

各部の名称

各部の名称



※ご使用いただくユニットバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

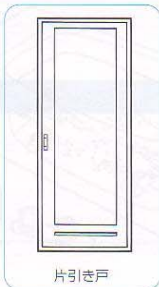
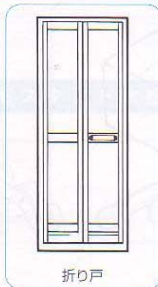
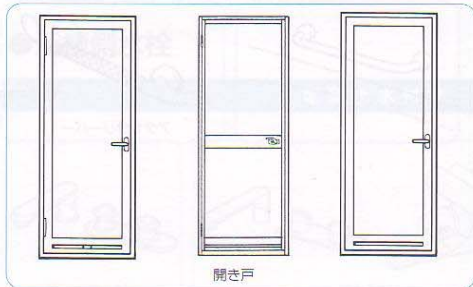
⚠ 注意

点検口は電気配線や配管関係などに異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
 ご自身で開けたり、天井裏に物などを置かないでください。
 ※火災・感電や漏水の原因となります。



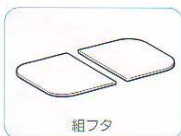
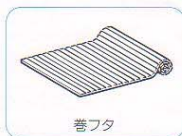
ド

ア



排水栓

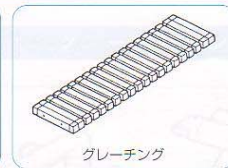
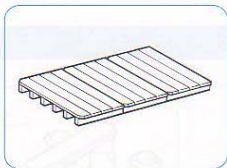
風呂フタ



窓 (オプション)

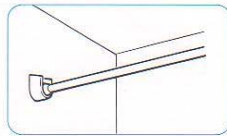
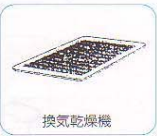
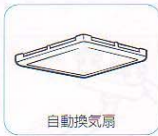
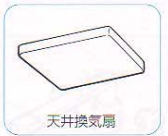


スノコ



換気扇 (オプション)

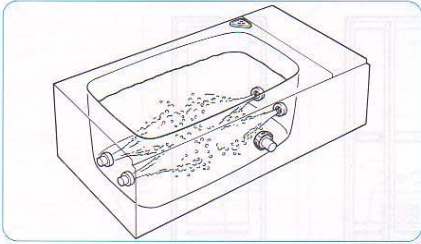
ランドリーパイプ (オプション)



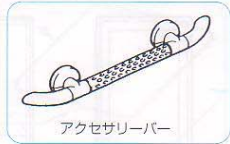
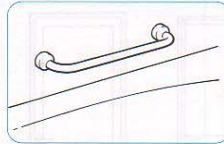
各部の名称

各部の名称

アクアジェット (オプション)



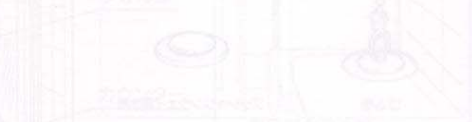
握りバー



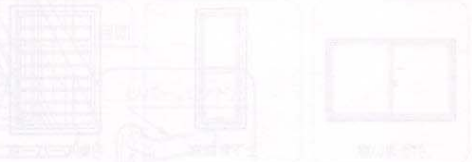
バスタブ



浴槽



(バスタブ) 付属品



バスケット



バスケット (オプション)

(バスタブ) 付属品



※この製品は、取扱い説明書など、取扱説明書に記載の取扱い方法を必ず、ご参照ください。また、必ずお風呂の排水口を必ずお掃除してください。天井裏に蜘蛛の巣がはいり、火災・感電や漏水の原因となります。

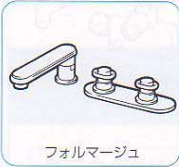
安全上のご注意 (必ずお守りください)

各部の名称

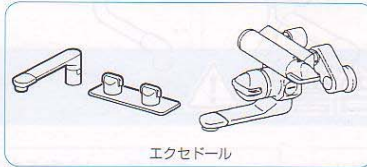
■水栓金具の種類

●浴槽側水栓

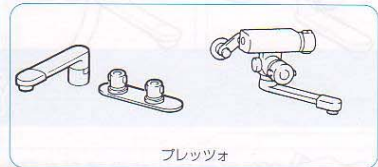
定量止水付サーモスタット水栓



フォルマージュ



エクセドール



プレッツォ



ルーティア

サーモスタット付水栓



フォルマージュ



エクセドール



プレッツォ

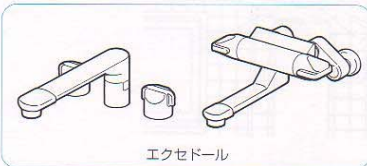


ルーティア

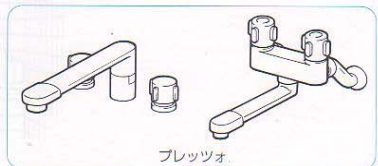
ツェーハンドル水栓



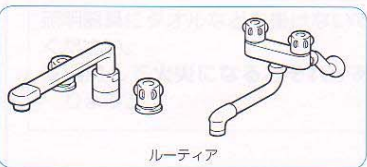
フォルマージュ



エクセドール



プレッツォ



ルーティア



エスバーサ

●洗い場側水栓

サーモスタット付水栓



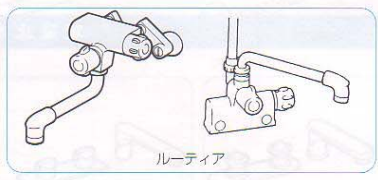
フォルマージュ



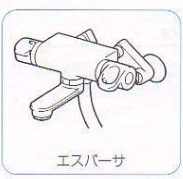
エクセドル



プレツォ

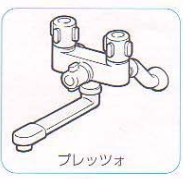


ルーティア

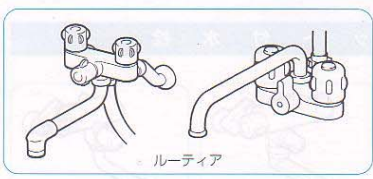


エスパルサ

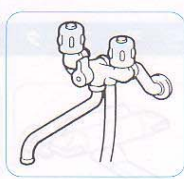
ツーハンドル水栓



プレツォ



ルーティア



温水ハイター



安全上のご注意 (必ずお守りください)

この安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

水栓金具、換気扇、アメニティジェットなどは商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。

※フタが外れたりして、ケガややけどをするおそれがあります。



水栓金具や換気扇などの付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。

※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障のおそれ**があります。



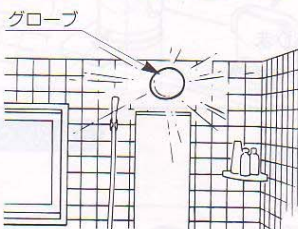
換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。

※**感電やケガをするおそれ**があります。



照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。

※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをするおそれ**があります。



照明器具にタオルなどを掛けしないでください。

※**過熱して火災になるおそれ**があります。



排水栓は、手でしっかりと排水口に押し込んでください。

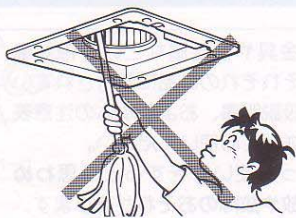
※自然循環式追っだし機器をご使用の場合、漏水により空だきとなり、**火災のおそれ**があります。



注意

換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。

※感電やケガ・故障のおそれがあります。



浴槽に飛び降りたりして、無理な力をくわえないでください。

※浴槽が破損してケガをしたり、漏水するおそれがあります。

ご自分で握りバーやタオル掛等を取り付けしないでください。

※タイルが割れたり、水漏れの原因となります。

風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお使いください。

※フタが外れて、ケガやヤケドをするおそれがあります。

点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物などを置かないでください。

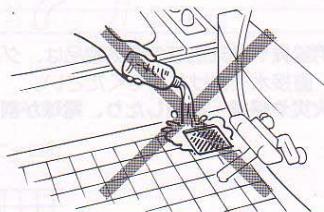
※火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをするおそれがあります。

浴室内は石けん液などですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。

※転んでケガをするおそれがあります。

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。

※水漏れの原因となります。



ご使用方法

■浴槽側水栓について

水栓の取扱いは、タイプによって異なりますので、ご使用いただく水栓に合わせてご覧ください。
詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

定量止水付サーモスタット水栓

定量止水ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。

定量止水（自動止水）の場合

希望の水量を出したいときは、右に回して、ハンドルの目盛をマーク（灰色）に合わせます。



※ 100ℓ（リットル）以下の目盛にセットする時は、一度100ℓ以上に回してから戻してセットしてください。

※ ハンドルの数字は水量（ℓ）を表わしています。

連続して使用する場合

お湯を出しっ放しにするときは、左（反時計回り）に回して、「ON」をマーク（灰色）と合わせます。手で戻さないかぎり連続してお湯が出ます。また、「OFF」と「ON」の間で量の調節ができます。



※ 図はエクセドールシリーズです。他のシリーズ形状は若干異なりますが、使用方法は同様です。

温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。

このハンドルの目盛は温度を示しています。これを目安として希望温度をマーク（灰色）に合わせます。



断熱キャップ

吐水口

マーク（灰色）

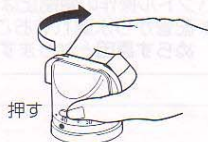
⚠ 注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、家財などをぬらす原因となります。



安全ボタン

40℃で一度ハンドルが止まります。40℃以上の温度が必要な場合は、このボタンを押しながら回します。

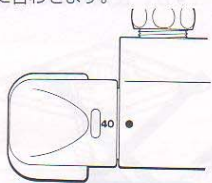


ご使用方法（浴槽側水栓について）

サーモスタット付水栓

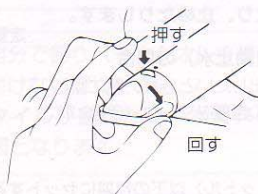
温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。
このハンドルの目盛は温度を示しています。これを目安として希望温度をマーク（赤色）に合わせます。



安全ボタン

40℃で一度ハンドルが止まります。
40℃以上の温度が必要な場合は、このボタンを押しながら回します。



ご使用方法（浴槽側水栓について）

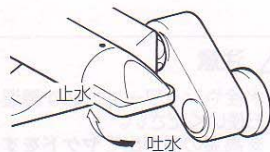
マーク（赤色）

断熱キャップ

吐水口

開閉ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
開閉ハンドルのマーク（灰色）が水平になっているときが止水位置です。お湯を出すときは開閉ハンドルを下方に回します。



⚠ 注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、家財などをぬらす原因となります。

ツーハンドル水栓

※図はプレッツォシリーズです。他のシリーズ形状は若干異なりますが、使用方法は同様です。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

断熱キャップ

吐水口

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

断熱キャップ

吐水口

注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、家財などをぬらす原因となります。

■洗い場側水栓について

水栓の取扱いは、タイプによって異なりますので、ご使用いただく水栓に合わせてご覧ください。
詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

サーモスタット付水栓（開閉ハンドル付）

温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。
このハンドルの目盛りは温度を示しています。これを目安として希望温度をマーク（赤色）に合わせます。

※図はプレッソシリーズです。他のシリーズ形状は若干異なりますが、使用方法は同様です。

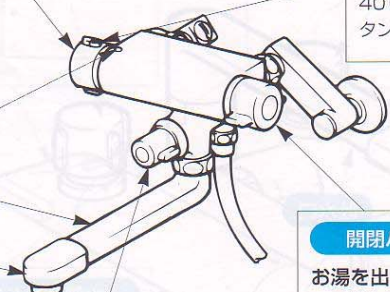
安全ボタン

40℃で一度ハンドルが止まります。
40℃以上の温度が必要な場合は、このボタンを押しながら回します。

マーク（赤色）

吐水口

断熱キャップ



切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。



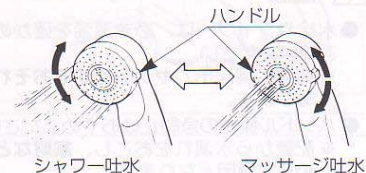
開閉ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのレバーが横になっているときに止水位置です。お湯を出すときはハンドルを上方に回します。



● マッサージシャワーの切替え （マッサージシャワー付の場合）

ハンドルを180° 回すことに、マッサージ吐水とシャワー吐水が切り替わります。



⚠ 注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、家財などをぬらす原因となります。



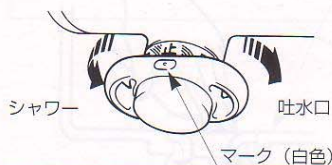
サーモスタット付水栓（開閉ハンドル無）

切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。

シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。

お湯を止めるときは、ハンドルのマーク（白色）を「止」マークに合わせます。



※図はフォルマージュシリーズです。他のシリーズ形状は若干異なりますが、使用方法は同様です。

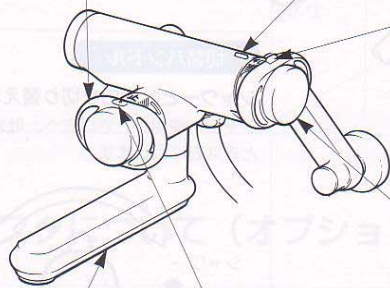
安全ボタン

40℃で一度ハンドルが止まります。40℃以上の温度が必要な場合は、このボタンを押しながら回します。

押す



マーク（赤色）



温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。

このハンドルの目盛は温度を示しています。これを目安として希望温度をマーク（赤色）に合わせます。

マーク（白色）

吐水口

⚠ 注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、家財などをぬらす原因となります。

ツーハンドル水栓

※図はルーティアシリーズです。他のシリーズ形状は若干異なりますが、使用方法は同様です。

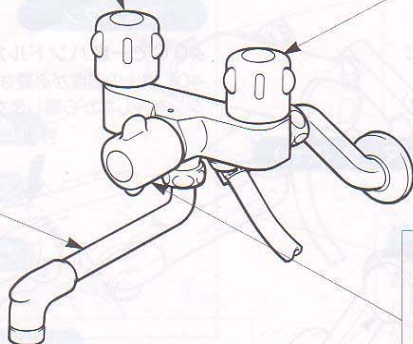
湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

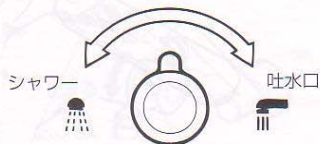
水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

吐水口



切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。



● 一時止水機能付の場合

切替ハンドルを上方に向けると、ハンドルを閉めた場合と同様にお湯が止まります。



⚠ 注意

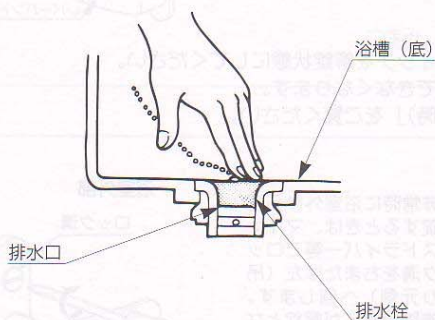
- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ 配管から水漏れをおこし、家財などをぬらす原因となります。



■排水栓について

●ゴム栓の場合

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。

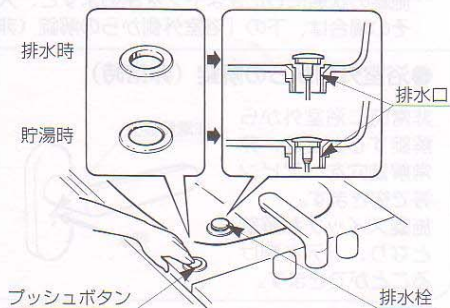


●プッシュワンウェイ排水栓の場合

プッシュボタンを押して、排水栓の開閉を行います。

浴槽へお湯を貯めるときは、プッシュボタンが上がった状態にします。

排水するときは、プッシュボタンが下がった状態にします。



ご使用方法 (排水栓・風呂フタについて)

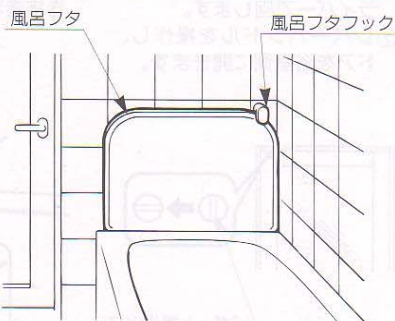
■風呂フタについて (オプション)

風呂フタには巻フタと組フタがあります。
組フタの場合は、浴槽背もたれ側の壁に風呂フタフックが付いています。
入浴するときは風呂フタをフックにかけてください。

お願い

風呂フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。

※ 破損の原因となります。

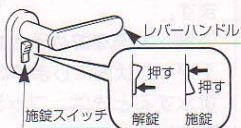


■ ドアについて

開き戸の施錠・解錠

●浴室内侧からの施錠・解錠

施錠は施錠スイッチの上側を押し、解錠は下側を押します。



施錠は施錠ツマミを右または左に回してヨコにし、解錠はタテにします。



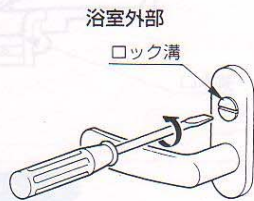
※浴室から出る際にドアを閉めるときは、施錠スイッチを解錠状態にしてください。施錠の状態にしたままドアを閉めると、入室できなくなります。その場合は、下の「浴室外側からの解錠（非常時）」をご覧ください。

●浴室外側からの解錠（非常時）

非常時に浴室外から解錠するときは、非常解錠穴をヘアピン等で突きます。施錠スイッチが解錠となり、ドアを開けることができます。



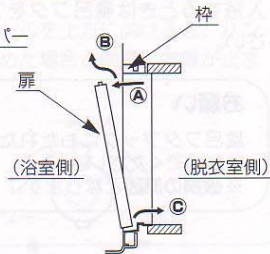
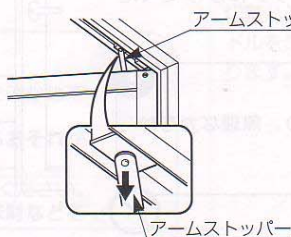
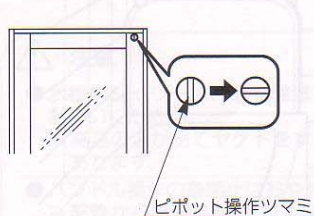
非常時に浴室外から解錠するときは、マイナスドライバー等でロック溝を右または左（吊り元側）へ回します。施錠ツマミが解錠となり、ドアを開けることができます。



開き戸の取り外し方

浴室内で人が倒れる等によりドアが開かなくなった場合には、以下の要領で救助作業を行ってください。

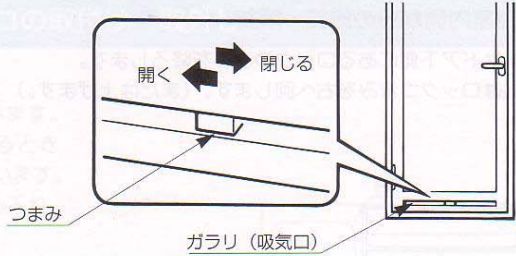
- ①扉上部のツマミを溝が横向きになるよう、マイナスドライバーで回します。
- ②レバーハンドルを操作し、ドアを浴室側に開きます。
- ③扉上部のアームストッパーを下へ引っ張り、枠から引き抜きます。
- ④扉上部を浴室側へ倒しながら（図中A）上方へ持ち上げます。（図中B）
- ⑤扉を少し斜めにしながら、扉下部から脱衣室側へ扉を取り外します。（図中C）



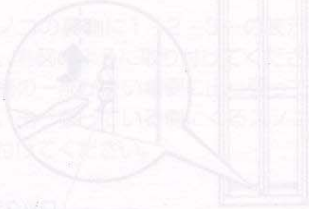
※取付けは「取り外し方」と逆の手順で行います。
※取付後は、ツマミの溝がたてになっていることを確認してください。

ドアガラリ（吸気口）の開閉（開き戸の場合）

ドアの下側には開閉式のガラリ（吸気口）が付いています。
ガラリ中央のつまみを左にスライドさせれば開き、右にスライドすると閉じます。



取付け

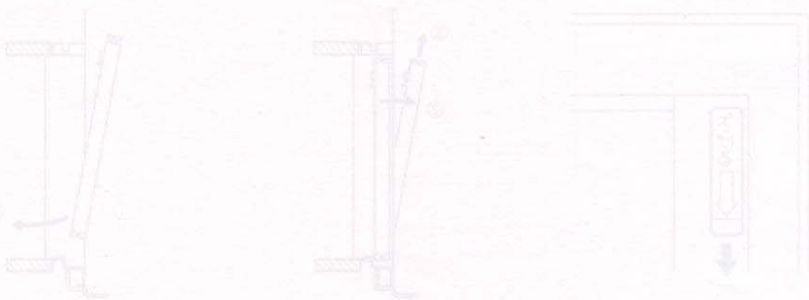


取付けの注意点

取付けの注意

取付けの際は、ドアの下部に穴を開け、ガラリを固定する必要があります。

取付けの際は、ドアの下部に穴を開け、ガラリを固定する必要があります。



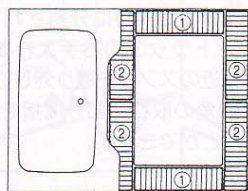
取付けの際は、ドアの下部に穴を開け、ガラリを固定する必要があります。

■グレーチングについて

グレーチングの取付け・取外し

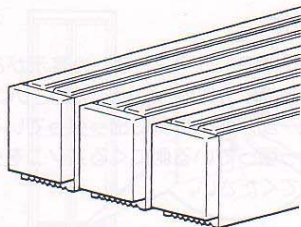
●取外し

グレーチングは6つに分割されています。
右図の①②の順に取り外します。



●取付け

まず、両端に金具の付いたグレーチング（右図の①）を取り付けます。その後、残りのグレーチングを取り付けます。
グレーチングの上下は右図のとおりです。



ワンポイント

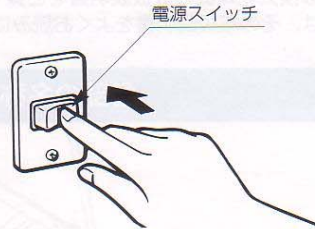
グレーチングの裏側は髪の毛や湯アカなどの汚れが付きやすいので、こまめに掃除することをお勧めします。

■換気扇について（オプション）

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。

ワンポイント

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後3時間程度換気扇を運転したり、窓を開けるなどして湿気を十分換気することをお薦めします。

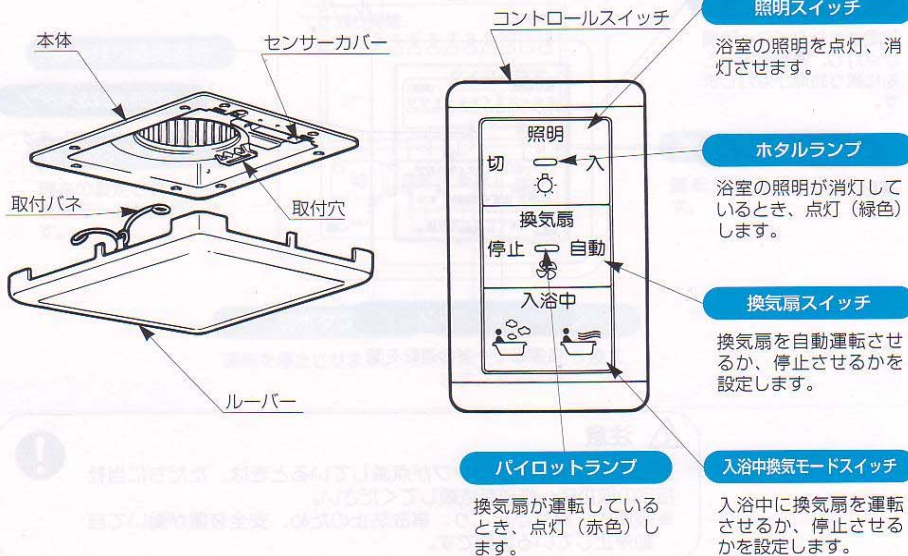


■自動換気扇について（オプション）

自動換気扇は照明スイッチと結露センサー（浴室内の湿気を検知します）が連動して自動的に運転・停止や換気風量を変えることができます。

詳しくは自動換気扇の取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気扇が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき

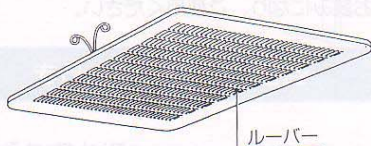
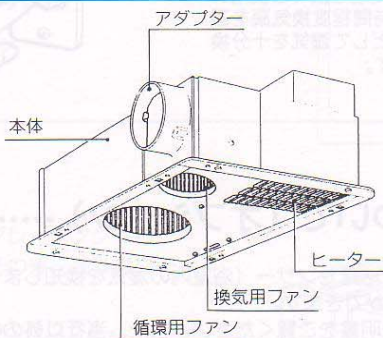


ご使用方法（換気扇・自動換気扇について）

■換気乾燥機について（オプション）.....

換気乾燥機は浴室を換気する以外に、浴室の暖房や洗濯物を乾燥させることができます。詳しくは換気乾燥機の取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気乾燥機が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき（UFD-12A）



運転残り時間表示

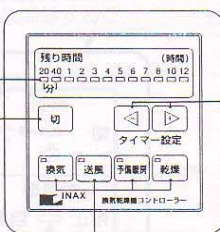
設定されたタイマー時間が点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。

切ボタン

運転を停止します。

運転時間設定ボタン

運転時間を設定します。



運転ボタン

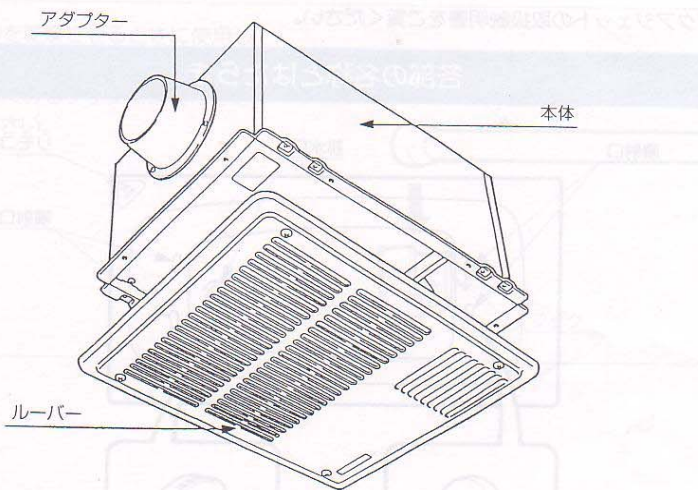
各運転モードの運転を開始します。

⚠ 注意

運転スイッチの表示ランプが点滅しているときは、ただちに当社指定の取扱店へ修理を依頼してください。
※装置内に異常が起こり、事故防止のため、安全装置が働いて自動停止している状態です。



各部の名称とはたらき (UFD-10D)



運転残り時間表示

運転残り時間を表示します。

表示ランプ

現在の設定されている運転モードが点灯します。

残り時間 (時間)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

タイマー設定



切 換気 乾燥 ゆっくり乾燥

MAX 換気乾燥機コントローラー

運転時間設定ボタン

運転時間を設定します。

切ボタン

運転を停止させます。

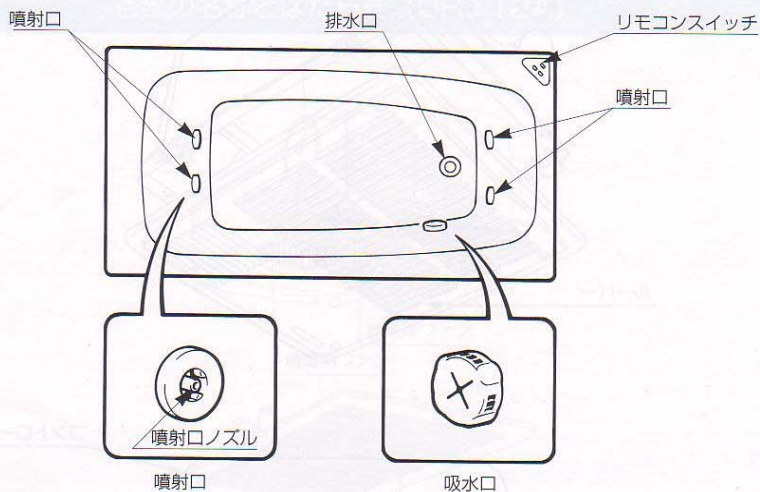
運転ボタン

運転モードを切り換えます。

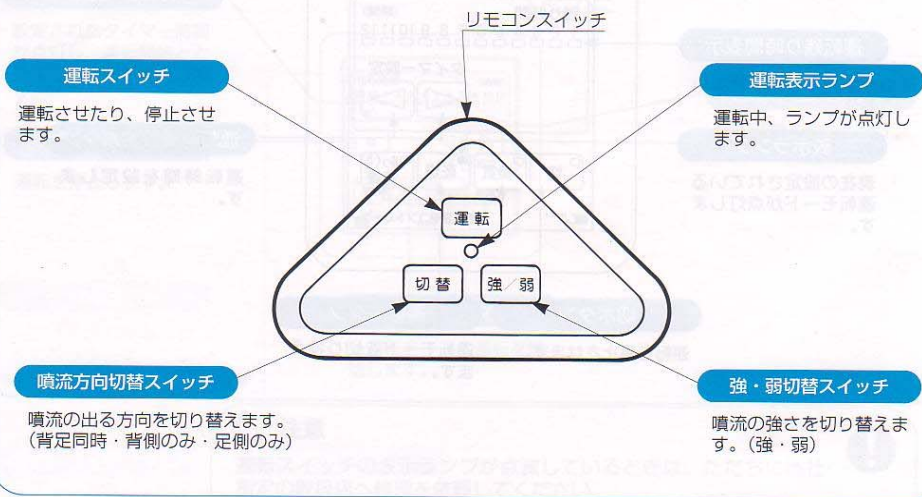
■ アクアジェットについて (オプション)

詳しくはアクアジェットの取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき



ご使用方法 (アクアジェットについて)



■ランドリーパイプについて (オプション)

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。
浴槽壁の両側にあるフックに確実にはめてご使用ください。



ランドリーパイプ



フック

ご使用上の注意

■故障をおこさないためにお守りください

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。

※キズ、変色等の原因になります。

また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。



水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。

※水漏れの原因となります。



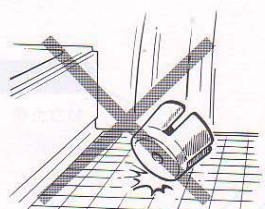
タバコなどの火気を近づけないでください。

※キズ・ヒビ割れの原因となります。

重いものや硬いものを落さないでください。

※キズの原因となります。

また、床暖房仕様の場合は故障する原因となります。



ヘアピン・カミソリの刃等をカウンターに放置しないでください。

※サビが付着して取れなくなる場合があります。

お湯は温度を調節して給湯してください。

※直接熱湯を入れますと浴槽を傷める原因となります。

ドアに直接水をかけないでください。

※浴室外に水が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼすことがあります。

浴槽には浴槽浄化保温機(24時間バス)に該当する機器は使用しないでください。

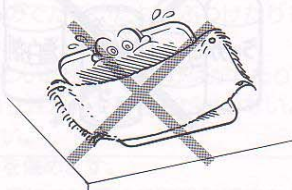
※継続して使用すると浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合があります。

スノコの上に角のある重いものをのせたり、スノコの上で踏台を使用したりしないでください。

※キズの原因となります。

換気扇の吸込口をタオルなどでフタをしないでください。

※故障の原因となります。



アクアジェット付の浴槽では、浴槽内で石ケン・ボディシャンプー類を使用しないでください。

※多量の泡が発生するとともに故障の原因となります。

窓枠の上に植木ばちなどの重いものを置かないでください。

※破損や漏水の原因となります。

アクアジェット付の浴槽で、凍結のおそれがある場合は、必ずお湯を排水してください。

※破損や故障の原因となります。

ただし追いだき付の場合は、追いだき給湯機の取扱説明書に記載された凍結予防方法に従ってください。

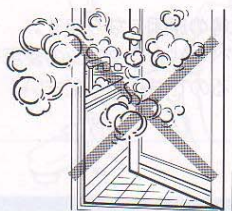


アクセサリバーに色落ちするタオル等を掛けないでください。

※色移りすることがあります。

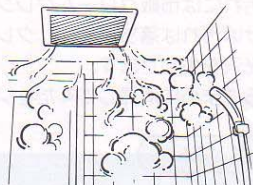
貯湯や入浴中、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。

※浴室外に蒸気が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼします。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用するなど、浴室にこもった蒸気を屋外へ排出してください。

※浴室にこもった蒸気は、悪臭やカビの発生原因となります。



床・壁・天井・窓枠等の継目部分には、水漏れを防ぐため目地材（または、コーキング材）がうたれています。はぎ取ったり、キズつけないでください。

※漏水の原因となります。

KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意

- ・KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては十分な抗菌効果を発揮できません。
- ・KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品を感染防止を目的として使用しないでください。

お手入れ方法

■日頃のお手入れ

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。

※キズ、変色等の原因になります。

また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。



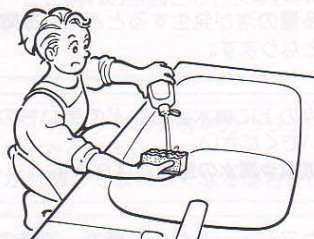
浴槽や風呂フタ・床のお手入れ

浴槽用中性洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。

また、浴槽の底にたまったゴミや鉄粉はよく洗い流してください。

頑固な汚れには市販クリームクレンザーを使用すると、磨けば汚れは落ちますが、クレンザーの多用は浴槽の光沢を失わせます。

日頃からこまめに清掃してください。



ワンポイント

入浴後、排水するときに掃除をすると汚れは簡単に落とすことができます。
時間がたつほど汚れは落ちにくくなります。

天井・壁パネル・ドアのお手入れ

中性洗剤でふき洗いしてください。

洗剤は湿らせた布で、きれいにふきとってください。



水栓金具・タオル掛のお手入れ

水栓金具、タオル掛は週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。

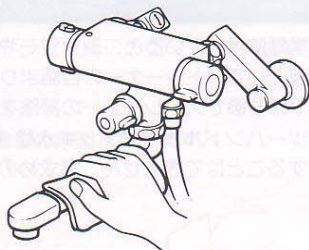
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。

キズがついたり、メッキがはがれたりします。

※アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。

メッキを傷めます。

※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



カウンター・収納タワー・収納ラック・点検口・証明カバー・窓枠のお手入れ

食器用中性洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。

キズがつきます。

目地のお手入れ

タイルの目地材は、ゴミやアカが付きやすく、カビが発生することがあるので、少なくとも週1回は布またはスポンジに中性洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとってください。

また、目地に著しくカビが発生しているときは、次亜塩素酸系の漂白剤で漂白します。次亜塩素酸系の漂白剤が入手できない場合は、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

ワンポイント

防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になります。

お願い

漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

握りバー・アクセサリバーのお手入れ

汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水ぶきしてください。

■ストレーナーのお手入れ（壁付水栓の場合）……………

ストレーナーの掃除

長期間使用していると、シャワーや吐水口からの水量が減っていくことがあります。

原因としてストレーナーの目詰まりが考えられます。

以下の要領でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

※ツートハンドル水栓やデッキ水栓（カウンターからハンドルや吐水口が出ているタイプ）は掃除することはできません。お求めの販売店営業所またはお客さま相談室にご連絡ください。

例）フォルマージュ水栓の場合

- ①湯側と水側の取付脚にある化粧キャップを外します。



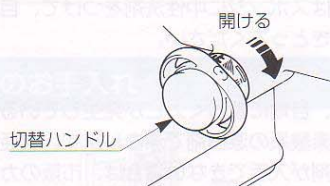
- ②流量調節栓を右（時計回り）にいっぱい回して、閉めます。

※このとき、どのくらい回したかをメモしてください。

ストレーナー掃除後、元の水量に戻すためです。

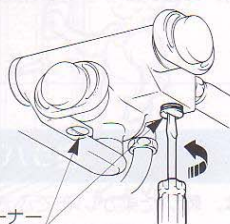


- ③切替ハンドルを吐水口側、開閉ハンドルを開いて金具内の水を流します。



- ④大型マイナスドライバーを使用して、金具下側にあるストレーナー付逆止弁を取り外します。

※ストレーナーは湯側と水側両方に付いています。



- ⑤ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。

- ⑥取付は逆の手順で行い、流量調節栓を元の位置に戻します。

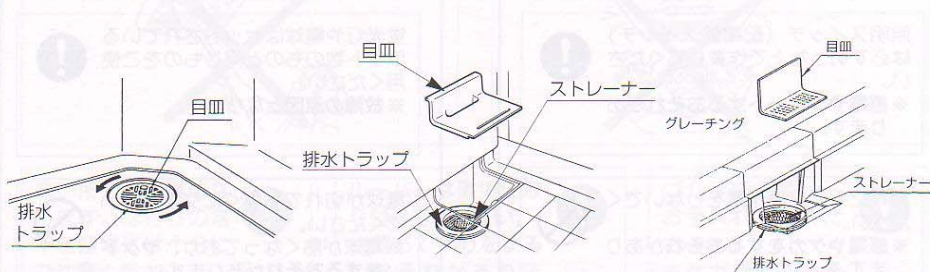
■排水トラップ・浴槽排水口のお手入れ

床排水トラップのお手入れ

目皿・ストレーナーを取り外し、目皿・ストレーナーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。

※ゴミ等は週に1度は取り除いてください。

取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

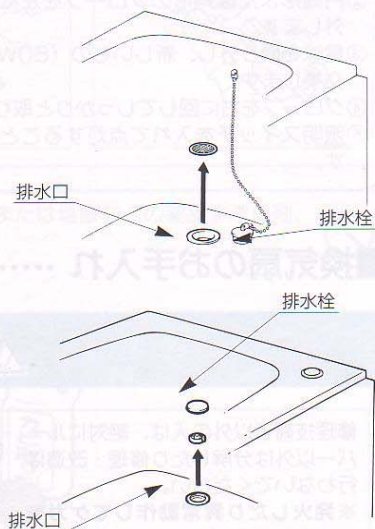


浴槽排水口のお手入れ

浴槽排水口内のゴミを取り除いてください。

※排水口内のゴミ等は週に1度は取り除いてください。

取り除いたゴミ等は直接流さないでください。
排水管の詰まりの原因となります。



お手入れ方法（排水トラップ・浴槽排水口のお手入れ）

■照明用電球の交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合は電球が切れていることが考えられます。電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。

交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

お手入れ方法 (照明用電球の交換・換気扇のお手入れ)

⚠ 警告

照明スイッチ（配電盤スイッチ）は必ず切った上で作業してください。
※感電やショートするおそれがあります。

ぬれた手で交換作業をしないでください。
※感電やケガをするおそれがあります。

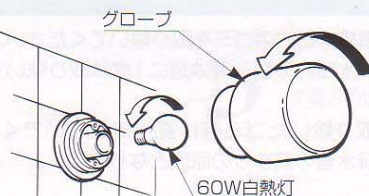
⚠ 注意

蛍光灯や電球はセットされているワット数のものと同じものをご使用ください。
※故障の原因となります。

電球が切れてもすぐに交換しないでください。
※電球が熱くなっており、ヤケドをするおそれがあります。

白熱灯の交換

- ①照明スイッチを切ります。
- ②円筒形または角形のグローブを左に回して取り外します。
- ③電球を取り外し、新しいもの（60W白熱灯）に交換します。
- ④グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
- ⑤照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



■換気扇のお手入れ

⚠ 警告

修理技術者以外の方は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり異常動作してケガをするおそれがあります。

換気扇のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※感電やケガをするおそれがあります。

注意

換気扇に水をかけないでください。
※故障や漏電するおそれがあります。



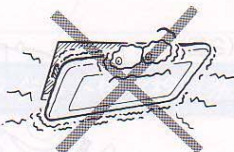
換気乾燥機の場合、運転停止後はすぐにヒーターなど本体にふれないでください。
※ヤケドをするおそれがあります。



高い所での作業になります。ほごりの落下と足場には十分にご注意ください。
※ケガをするおそれがあります。



ルーバーは確実に取り付けてください。
※落ちてケガをするおそれがあります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※ケガをするおそれがあります。



クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤、カビ取り剤は使用しないでください。
※故障やキズ、変色等の原因になります。



前記の警告や注意をふまえた上で、換気扇の取扱説明書に従って、お手入れをしてください。

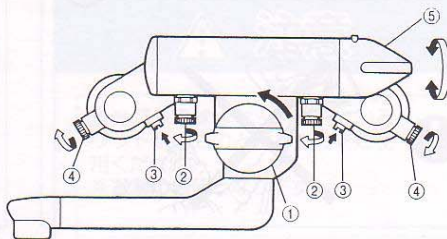
お手入れ方法（換気扇のお手入れ）

冬期凍結のおそれがある場合

冬期凍結のおそれがある場合は、必ず浴槽内のお湯を排水してください。
また、寒冷地仕様の場合は、以下の手順で水栓の水抜きを行ってください。

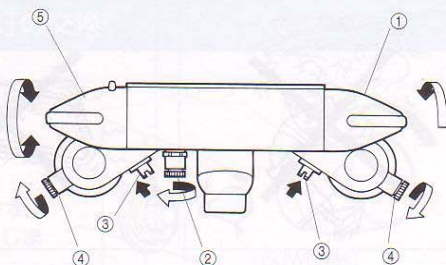
定量止水付サーモスタット水栓（浴槽側）

1. 配管の水抜き栓を操作する。
2. 定量止水ハンドル①をONにする。
3. 本体の水抜き栓②（2個）を開ける。
4. 取付脚の逆止弁ボタン③（2個）を押す。
5. 取付脚の水抜き栓④（2個）を開ける。
6. 温度調節ハンドル⑤を数回C側からH側まで回す。



サーモスタット付水栓（浴槽側）

1. 開閉ハンドル①を全開（上）にします。
 2. 本体の水抜き栓②（2個）を回して開けます。
 3. 取付脚の逆止弁開放ボタン③（2個）を押します。
 4. 取付脚の水抜き栓④（2個）を回して開けます。
 5. 温度調節ハンドル⑤を数回「C」側から「H」側まで回します。
- ※再通水するときは、その前に必ず水抜き栓②④を閉めてください。

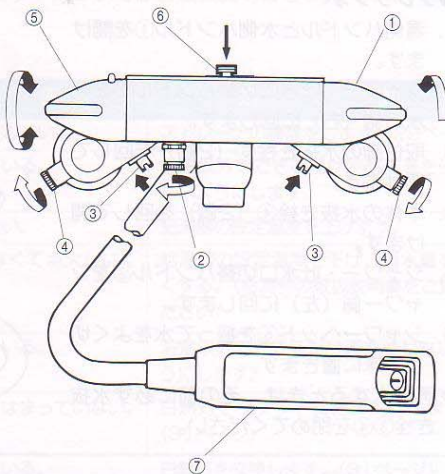


サーモスタット付水栓（洗い場側）

●エクセドール

1. シャワー・吐水口切替ハンドル①を吐水口側（上）に回します。
2. 本体の水抜き栓②（2個）を回して開けます。
3. 取付脚の逆止弁開放ボタン③（2個）を押します。
4. 取付脚の水抜き栓④（2個）を回して開けます。
5. 温度調節ハンドル⑤を数回「C」側から「H」側まで回します。
6. シャワー・吐水口切替ハンドル①をシャワー側（下）に回します。
7. シャワーエルボの逆止弁開放ボタン⑥を押します。
8. シャワーヘッド⑦を振って水をよく切り、床に置きます。

※再通水するときは、その前に必ず水抜き栓②④を閉めてください。

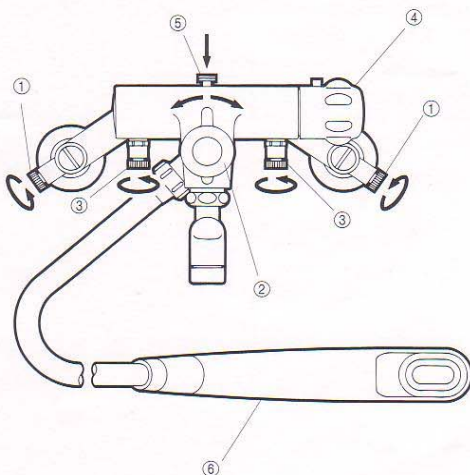


サーモスタット付水栓（洗い場側）

●ルーティア

1. 取付脚の水抜き栓①（2個）を回して開けます。
2. シャワー・吐水口切替ハンドル②を吐水口側（右）に回します。
3. 本体の水抜き栓③（2個）を回して開けます。
4. 温度調節ハンドル④を数回「C」側から「H」側まで回します。
5. シャワー・吐水口切替ハンドル②をシャワー側（左）に回します。
6. シャワーエルボの逆止弁開放ボタン⑤を押します。
7. シャワーヘッド⑥を振って水をよく切り、床に置きます。

※再通水するときは、その前に必ず水抜き栓①③を閉めてください。



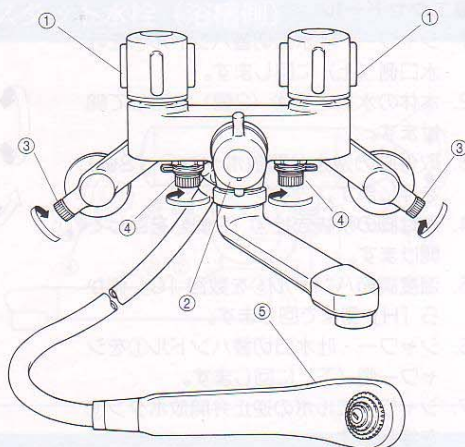
冬期凍結のおそれがある場合

ツーハンドル水栓（洗い場側）

●プレッツォ

1. 湯側ハンドルと水側ハンドル①を開けます。
2. シャワー・吐水口切替ハンドル②を吐水口側（右）に回します。
3. 取付脚の水抜き栓③（2個）を回して開けます。
4. 本体の水抜き栓④（2個）を回して開けます。
5. シャワー・吐水口切替ハンドル②をシャワー側（左）に回します。
6. シャワーヘッド⑤を振って水をよく切り、床に置きます。

※再通水するときは、その前に必ず水抜き栓③④を閉めてください。



故障かな？と思ったら

■修理を依頼する前に

故障かなと思ったら、修理を依頼する前に下記項目をご確認ください。

天井換気扇や自動換気扇、換気乾燥機、アクアジェットについては各取扱説明書をご覧ください。

現象	原因	処置	
シャワー・浴槽水栓	水の勢いが弱い。	ストレーナが目詰まりしている。 給湯の能力が不足している。	ストレーナの掃除をします。(29ページ) 浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。
	湯温が上がらない または変動する。	給湯器の設定温度が低い。 給湯器の適水量が少なくて点火しにくい。 給湯の能力が不足している。	給湯器の設定温度を上げます。 給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。(給湯器の取扱説明書をご覧ください) 浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。
照明	照明が点灯しない。	ソケットにしっかりとハマっていない。(白熱灯の場合)	白熱灯をソケットに確実にはめます。(31ページ)
		白熱灯の寿命が切れている。	白熱灯を交換します。(31ページ)
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップまたはストレーナーが目詰まりしている。	排水トラップまたはストレーナーの掃除をします。(30ページ)

故障かな？と思ったら（修理を依頼する前に）

■点検・修理について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの販売店にご相談ください。

- “取扱説明書” どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき
- また、次の場合は直ちに使用を中止して、お求めの販売店にご相談ください。
- 浴室内で異常な音や振動を感じたとき
 - 浴室内でこげ臭いにおいがしたとき
 - その他異常を感じたとき

次のような場合は有料となりますが、定期的に点検を受けていただくことをお奨めします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより2年経過したもの
- 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

警告

当社指定の取扱店以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



故障かな？と思ったら（点検・修理・廃棄について）

■廃棄について

人造大理石浴槽、FRP浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

保証と保証期間について

ユニットバスルームは、ご契約先への引渡し日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については、2年間無償保証させていただきます。

ただし、下記事項によるものは保証いたしかねます。

- ①取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷。
〔浴槽浄化保温機（24時間バス）を使用された場合など〕
- ②建築躯体および関連設備工事に起因するもの。
- ③火災、地震、その他天災地変により生じたもの。
- ④据付後の改造、移動、その他変更により生じたもの。
- ⑤水栓の止水パッキン、照明電球等の消耗品。
- ⑥システムバスルーム専用部品以外の損傷。
- ⑦その他、製造・組立以外の損傷。

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

《連絡していただきたい内容》

- おなまえ・おところ・電話番号
- 商品名・品番・取付年月日
- 故障内容・故障の状況
- 訪問ご希望日

※保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。

※保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理致します。補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6ヶ年です。

補修用性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービス等についてご不明な点がありましたら、販売店または当社支社、お客様相談室等（連絡先は裏表紙に記載）へお問い合わせください。

株式会社 INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株) INAX「お客さま相談センター」

☎ 0120-1794-00

受付時間 平日 9:00~19:00

土日・祝日 10:00~18:00

(夏季、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼は (本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの販売店または

(株) INAXメンテナンス

全国フリーダイヤル (電話料金無料)

☎ 0120-1794-11

受付時間9:00~20:00 (土・日曜、祝日は9:00~17:30)

取扱店